

自分のレビューのレベルを知りたい！

- ▶ 図書館では添削・評価は行っておりませんが、「週刊読書人」の「書評キャンパス」など、外部の書評コンテストには添削ありのものや、賞金・賞品が出るものもあります。興味のある方はぜひチャレンジしてみてください。

- ・週刊読書人 書評キャンパス

<https://dokushojin.com/content.html?genre=2&content=54>

- ・祥伝社ブックレビュー

<https://www.shodensha.co.jp/bookreview/>



注意事項



図書館HP QRコードをチェック！

☆図書館HPからも参加申込書及びレビュー記入用紙を入手できます。

- ▶ 参加者自身のオリジナルな未発表レビューのみ受け付けます。
- ▶ レビューは3Fブックレビューコーナーで本と一緒に展示します。応募多数の場合はスタッフによる選考を行いますので、ご了承ください。
- ▶ レビュー執筆の際は、著作権法を遵守し、過度の引用は避けるとともに、自分の意見を明記し、図書全体の内容を踏まえた論評を行ってください。
- ▶ 授業で参加される場合、図書館では成績に関する質問は一切受け付けておりませんので、ご了承ください。

ご不明点がありましたら、お気軽に3Fカウンターまでお尋ねください。

工大ブックレビュー

1冊からでも
待ってます！



開催期間  2020年4月1日(水)～2021年3月31日(水)

参加資格  本学の在学生（学部・大学院）

対象図書  工大図書館（大宮本館）に所蔵しているすべての図書

申込方法  図書館大宮本館メインカウンターにて申込用紙を提出してください。

備考  応募されたレビューは図書館内で公開します。



ブックレビューとはどんなもの？

- ▶ ある本を他人に紹介する目的で書かれた文章。
- ▶ ただの読書感想文ではなく、書籍の内容を客観的に評価することが必要。

論文・レポート執筆の際には先行研究や参考文献を紹介・評価し、自分の意見を述べる必要がありますが、その練習にぴったりです！



レビュー執筆の流れ

執筆段階	気を付けること
①選んだ本を読む	本のテーマを意識して、 どんな特徴を持つ本か考察・評価 する。 (例) 本のジャンルは？ どんな主張をしているか？ どんな描写が優れているか？ 物足りない点は？
②レビューのテーマ決定	「誰に」「どんな点を」薦めたいのかを決める。
③書く	本の特徴が最も表れている部分を簡潔に紹介して、 自分の評価・意見を述べる。
④見直し	(a) 意見は一貫しているか？ (b) 引用範囲は適切か？ (c) 誤字脱字はないか？ (d) 文体（だ・である調、です・ます調）は統一しているか？

ブックレビュー参考資料

①図書資料

資料名	配置場所	請求記号	資料ID	紹介
書評キャンパス at読書人 2018	工大一般図書	019.9 D	91190972	書評の新聞「週刊読書人」連載。大学生が作る書評コラム。
大好きな本：川上弘美「書評集」	工大一般図書	019.9 K	10703890	高校現代文の教科書にも掲載された短編「神様」で有名な作家の書評集。
「二回半」読む：書評の仕事1995-2011	工大一般図書	019.9 H	91111653	「読売新聞」記者の書評集。書評のプロの書評。
The books：365人の本屋さんがどうしても届けたい「この一冊」	工大一般図書	019.9 M	91122274	本屋さんがお薦めの一冊を選んだブックガイド。一日一冊ずつ紹介される本を図書館で探してみるのも楽しい。
科学者の本棚：「鉄腕アトム」から「ユークリッド原論」まで	工大保存書庫	019.9 K	11101659	雑誌『科学』に掲載されていた、科学者・作家らによるブックガイド。インパクトある一文の選択が秀逸。

②その他資料

資料名	特徴・配置場所
過去の工大生のレビュー	第二図書室ブックレビューコーナーに配置しています。レビュー対象となった図書も一緒に配架しています（図書は借りることもできます）。
君に薦める一冊の本	工大の先生方による読書案内です。紹介されている本は図書館の専用コーナーに配架しており、もちろん借りることができます。（バックナンバーURL） https://www.oit.ac.jp/japanese/toshokan/tosho/recommendation/index.html
新聞の書評欄	3階ゲート前に掲示しています。毎週月曜日に更新されるので、ご来館の際はぜひご覧ください。
週刊読書人（書評専門紙）	新聞コーナーに配置しています。Web版（ https://dokushojin.com/ ）もあります。



このほかにも様々な資料が図書館にあります。図書の選択に迷ったら、是非3階カウンターまでお越しください。